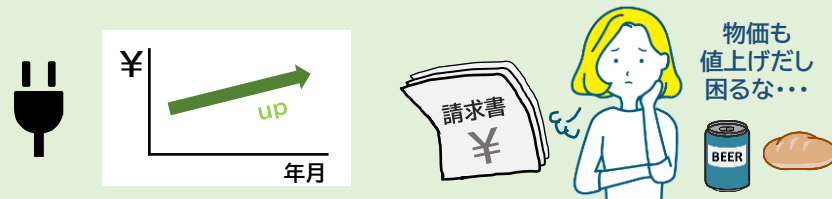


# MINIMA V2H

- 今とこれからの暮らし
- エネルギーライフ
- エコノミーライフ

# 高くなる電気代、EV購入、増える自然災害、これからの暮らしを考えて。

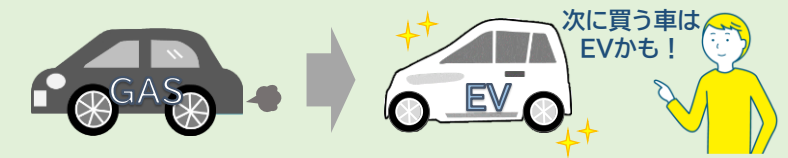
## 電気代は上昇傾向



## 地球温暖化による異常気象



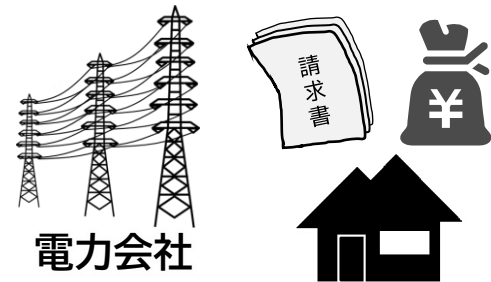
## EVの普及が加速



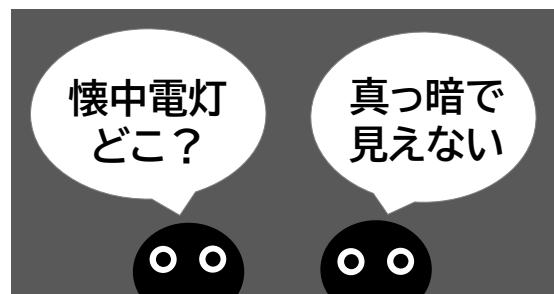
いま

これからの暮らし

## 電気は買うのがあたりまえ



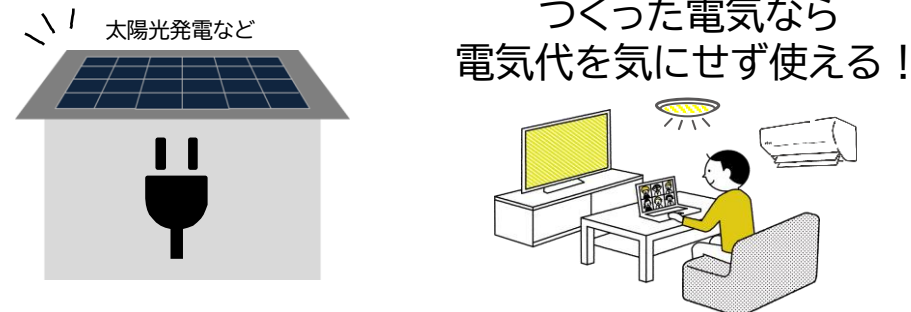
## 停電時は真っ暗



## ガソリンスタンドで給油



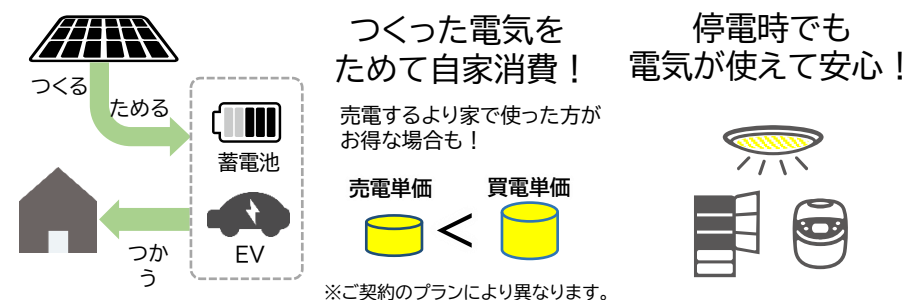
## 自宅で発電



## 自宅で充電



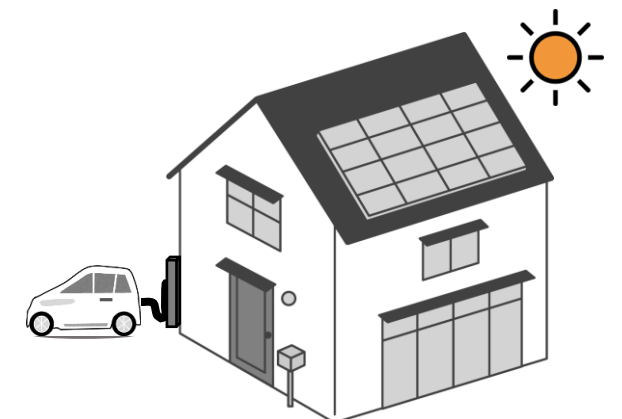
## 自宅で作った電気をためる・つかう



かこいコントロール



## エネルギーの自給 つくった電気を自宅で使う



- 電気代削減 ★★★★★
- 環境貢献 ★★★★★
- レジリエンス性 ★★★★★



# 家がかしこいエネルギーライフをサポート



## お施様の希望をかなえる

### 発電設備

- |                     |     |
|---------------------|-----|
| ・太陽光発電の導入を考えている     | Yes |
| ・太陽光でつくった電気を自家消費したい | Yes |
| ・停電時の備えを万全にしたい      | Yes |

### 自動車

- |                    |     |
|--------------------|-----|
| ・EV購入を検討中(もしくは購入済) | Yes |
| ・昼間は家にあることが多い      | Yes |

## このプランでできること

- ・EVへの充電がEV充電用コンセントに比べて短時間でできます。
- ・太陽光発電により電気代を大きく削減することができます。
- ・太陽光で発電しない雨天時や夜間および停電時も蓄電池・EVにためた電気を使えます。

## ご注意点

- ✓蓄電池は、もしもの停電に備えて、平常時に100%の放電はできません。
- ✓充分な主幹容量を準備しないとEVへの6kW充電は行えません。

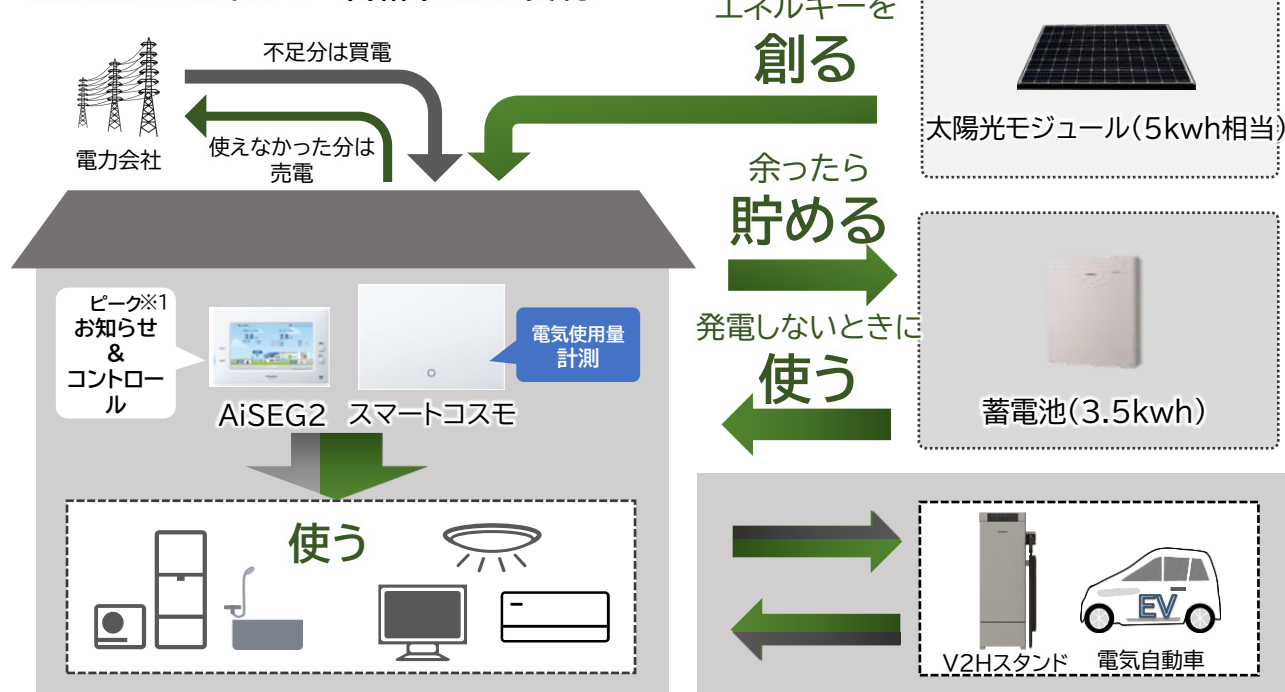
## 商品構成イメージ



V2Hは後付け増設が可能

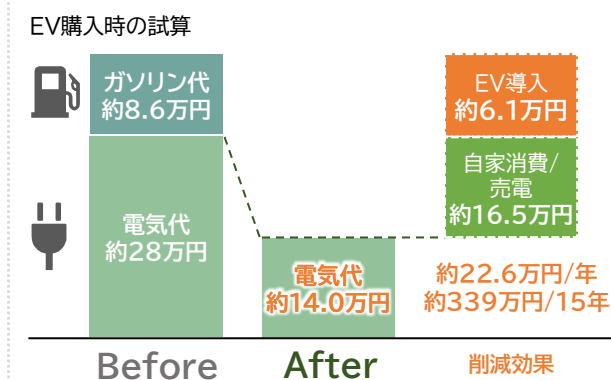
## エネルギーの使い方イメージ

### V2Hによりエネルギー自給率UPを実現



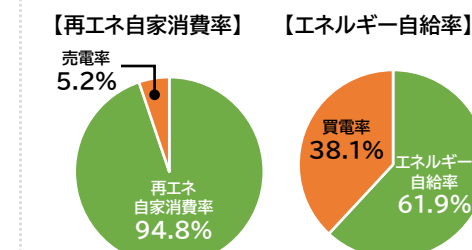
## 電気代/再エネ自家消費率とエネルギー自給率/停電時に使える機器

### 【ガソリン代/電気代】(年間)



【試算条件】  
※ 太陽光搭載容量5kW、蓄電池容量3.5kWh、EV搭載蓄電池容量:40kWh、エコキュートあり として算出  
※ 電気使用量:8,047kWh(オール電化住宅)  
※ 発電量:5,250kWh  
※ EV走行距離:5,200km(休日利用。平日の日中は自宅駐車を想定)  
※ 電気料金:東京電力スマートライフ(2022年10月の再エネ賦課金/燃料調整費を加算)  
※ ガソリン代:164.7円/L(2022年10月の全国平均)  
※ EV車の待機電力は含まれておりません。

### 【再エネ自家消費率とエネルギー自給率】



### 【停電時に使える機器】

上限値の範囲内で電気が使えます。  
太陽光の電気をEV/蓄電池に充電できるので、長期間の停電時でも安心です。

冷蔵庫 LED照明 IHクッキングヒーター  
テレビ エアコン エコキュート 炊飯器

※停電時、同時に使用可能な電力は合計6.0kVAまで。

# 家がかしこいエコノミーライフをサポート

月々の支払削減も?!

## オール電化住宅 (太陽光なし)



住宅ローン3000万円

電気代

19,802円

住宅  
ローン

84,685円

合計104,487円/月

## オール電化住宅 太陽光3.6 kW



住宅ローン3000万円  
+ 太陽光130万円

11,585円

88,355円

合計99,940円/月

## オール電化住宅 太陽光3.6 kW + 蓄電池3.5 kWh



住宅ローン 3000万円  
+ 太陽光蓄電池245万円

9,796円

91,601円

合計101,397円/月

ローン+電気代で考えると、  
太陽光・蓄電池を付けたほうが金額が安くなる

※ローン計算は借入期間35年・ボーナス返済率0円・借入金利1.0%と仮定。太陽光システム搭載価格・蓄電池システム搭載価格は参考価格として入力。太陽光・蓄電池設置による光熱費削減効果は、パナソニック光熱費試算ツール「エネピタ」にて実施。太陽光・蓄電池設置による売電収入および設備メンテナンス費は考慮せず。試算結果はあくまで参考値であるため、その効果を保証するものではありません。